

Struts2 カスタムタグ 文法

カスタムタグは、動的なデータを表示するように設計されています。"postalCode" プロパティを表示する input フィールドを生成するには、"postalCode" を textfield タグに渡します。

動的 input field の生成

```
<s:textfield name="postalCode"/>
```

もし、"postalCode" プロパティが、value stack にある場合、input フィールドには、その値がセットされます。フィールドがフレームワークにサブミットされたとき、コントロールの値は、"postalCode" プロパティにセットされます。

しばしば、動的なデータをタグに渡したい場合があります。例えば、input フィールドとラベルを表示する場合に、ラベルの内容をアプリケーションのメッセージリソースから取得したいとします。この場合、適宜フレームワークはタグの属性に含まれる式を解析するので、動的な属性をタグに混ぜ込むことができます。式のエスケープシーケンスは、"%{ ... }" です。エスケープシーケンスに埋め込まれたどのようなテキストも、式として評価されます。

ラベルのセットに式を使用する

```
<s:textfield label="%{getText('postalCode.label')}" name="postalCode"/>
```

OGNL 式言語は、メソッドを呼び出し、プロパティを評価します。

getText メソッドは、ActionSupport により提供されています。ActionSupport は、ほとんどのアクションの基底クラスです。

Action は、スタックに乗っているため、getText を含む、どのメソッドも式から呼び出すことができます。

文字列ではない属性属性

HTTP プロトコルは、テキストベースですが、いくつかのタグは、文字列ではない属性型を持ちます。例えば、bool や int など。

文字列ではない属性を利用するため、フレームワークが全ての文字列ではない属性を式として評価します。

以下の例では、エスケープ記法を使用する必要はありません。(もし付加したとしても、フレームワークが取り除きます)

boolean を評価

```
<s:select label="%{getText('state.label')}" name="state" multiple="true"/>
```

multiple 属性は、boolean プロパティにマップされるため、フレームワークは値を String と解釈しません。

値は式として評価され、自動的に boolean に変換されます。

属性が String かそうでないかは忘れやすいため、エスケープ記法を使用することもできます。

boolean を評価 (詳細)

```
<s:select label="%{getText("state.label")}" name="state" multiple="%{true}"/>
```

boolean を評価 (プロパティの使用)

```
<s:select label="%{getText("state.label")}" name="state" multiple="allowMultiple"/>
```

boolean を評価 (プロパティの使用 詳細)

```
<s:select label="%{getText("state.label")}" name="state" multiple="%{allowMultiple}"/>
```

value は オブジェクト !

ほとんどの場合、value 属性は自動でセットされるので、name 属性は通常どのプロパティを value にセットするのかをフレームワークに教えます。

しかし、value を直接設定する理由がある場合、value は、オブジェクトであり、String ではないことを承知しておく必要がある。

value は String ではないため、いつでも、value は評価されるべき式として渡される。 - 文字列定数としてではない。

きっと動作しない !

```
<s:textfield label="%{getText("state.label")}" name="state" value="CA"/>
```

もし、textfield が、"CA" という値を渡されたら、フレームワークは、getCa プロパティを探す。おそらくそれは、意図するところではない。文字列を渡すことを意図しているはずだ。式言語においては、定数は、引用符に囲んで表す。

文字列定数を渡す正しい方法

```
<s:textfield label="%{getText("state.label")}" name="state" value="%{'CA'}" />
```

もうひとつの方法は、value="\"CA\"" とする方法だ。しかし、こういった例では、式言語の記法を推奨する。

要約すれば、タグの属性は、3 つのルールにより評価される。

1. 全ての文字列属性型は、"%{ ... }" として、解析される。
2. すべての文字列でない属性型は、解析されない。しかし、直接式が書かれたものとして評価される。
3. 文字列ではない属性でエスケープ記法 "%{}" を利用した場合、ルール 2 の例外となる。この記法は冗長として無視され、内容が評価される。